

1999.

07.

次号特集予告

21.

今度こそは絶対絶対

天六美容室MAPなのだ

アドバム通信

た　だ　く　ま　だ　よ　り

4

すみません。「美容室MAP」の前に突然「おたより特集」なのです。

誠にすみません。今号の「アドバム通信」の特集は、「天六美容室MAP」を予定していました。予定してたのですが、その前に、これは是非とも伝えておかなければならない、ということができてしまったので、まずは、そちらを今号の特集にしたいと思います。と言いますのも、実は初めて、この「アドバム通信」におたよりをいただいたのです。もう、ホンマ、これは驚くやら、うれしいやら、なんだか頭に血がのぼりっぱなしなのです。もう、ホンマありがとうございますのです。ですから、そのおたよりをご紹介したいと思います。まずはFAXで届いたK・Kさんからです。

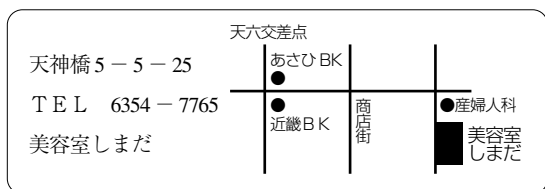
●おすすめ美容室は「しまだ」です

突然のFAXですみません。今朝会社に出勤しシャッターをあげたら、「アドバム通信③」がありました。

そうじをすませて、さっそく読ませて頂きました。

実は私もヘアスタイルをよく変えるので雑誌は結構チェックするんです。しかし、田熊さんのおっしゃるとおり、天六周辺はのってないです。12／8号のフラウと言う雑誌ものってなかったです×××

で、『天六周辺・美容室MAP』を作るにあたり、私の通っているおすすめ美容室を紹介したいと思います。



ここは友達に紹介してもらってから、すごく気に入って通っています。店長さんも、元バスケットプレイヤーと言う事で、一応現役プレイヤーの私としては、話も合い、セットも今風で、従業員の女の子も気さくでかわいいし、安いし、上手いし、特典もあるし… なんしかGOODです。

と言う事で何か書いているかわからないとは思いますが、仕事上の為、電話でできずFAXですみません。

次号の特集も楽しみにしていますので、ぜひ又、うちの会社のシャッターに入れておいて下さいNe

では、皆様、これからも頑張ってください。

(99・05・29FAX／大阪市北区浮田／K・Kさん)

(田) ありがとうございます、K・Kさん。仕事中にFAXということで、こちらで勝手に「K・Kさん」とさせていただきます。そうですか。おすすめ美容室は、「美容室しまだ」さんなのですね。天神橋筋商店街を東の方を見ながら歩いていると、奥に大きな電気の看板が見えるところですね。今度の特集の地図には入れますね。それから、K・Kさん、このアドバム通信はシャッターの中に入れてきますね。

●「ハート」さんがいいです

初めておたよりさせていただきます。5月28日、仕事帰りに、ポストを見ると、「アドバム通信③」が入っており、一応、広告などでも、すべて目を通す私なので、何気なく読んでおりました。裏側から読みはじめたのですが、これ、結構、おもしろいじゃないか、と、結局、全部読んでしまい、美容室特集をするという記事を読み、ぜひ、私がお世話になっている美容室の情報をお知らせしたいと思い、ペンをとりました。

…仕事柄、身だしなみは、やはり気をつかうものです。私は、生まれつき、多少きつめのくせ毛なので、雨の日というのは、本当にゆううつなものです。そこで、今まででありとあらゆるストレートパーマや、縮毛矯正をしていただきました。もちろん、普通のパーマもあてた事もあります。

「もう、何をやっても、くせ毛はくせ毛。しょーがないかなー」と、あきらめも入っていた時でした。家に帰る時、ふと、天五中崎商店街の中にある「ハート美容室」の前を通った時、「縮毛矯正grant」というのが目に入り、以前、ここでパーマあてたけど、そういえばすすめられたなあと、思い切って、やってもらう事にしました。

この、「ハート美容室」は、いい店員さんがたくさんいるし、先生も、すごく熱心な方だし、とにかく、親身になって、髪のこと、たくさん相談にのっていただけます。客層は、年輩の方から、子供さんまで、そして、男の人めかけこういらっしゃいます。美容師さんの腕もなかなかなのなので、お客さんが多いのも納得できます。私の担当をしてくれている「江木さん」という方は、あの、有名なヴィダル・サスーン氏の指導を受けた事がある程の、とても熱心な方で、grantをやっていたいた1か月後くらいに、電話をかけてきてくれて、「調子はどうですか？ また何かあったら言って下さいね」と、連絡をくれたりと、今までになかった美容師さんのお心づかいに、おどろきました。

「日本経済新聞」99年7月14日（水）朝刊より

裏よりつづく

りです、ウルトラさん。アドバム通信の内容が面白かった、と、ありがたいお言葉をいただいたが、それほど、気に入ってくださると後が恐いと思ったのです。

【6月16日(水)】 そのウルトラさんの天六店にお邪魔する。そして、ウルトラさんの梅田・ロフト前店のチラシを考えてみるということに。どこでどう見込んでくれるのか、心底理解できないまま、引き受けてしまった。気にいらなかったらボツになっておかまわない、という気持ちで作ってみることにする。

【6月19日(土)】 髪の毛が伸びていたので、美容室スマイルさんで切ってもらうことに。実は僕は、いまだかつて美容室で髪の毛をさわってもらった経験がない。「美容室をまわっているのなら、1回ぐらいいかない」というコオさんの執拗な声に屈し、とうとう、スマイルさんをお願いしようと思つたのだが、スマイルさんは、まだ新規オープンしたばかりのお店。「ただくまで」と言って入っていったのだが、美容師さんに「???」の顔をされる。「あの、あの、広告をいただいた、あの印刷屋の…」と言って、やっとわかってもらう(というのも、僕は、前回はスーツ、今回はTシャツ姿という全く別人の格好をして訪問した)。で、シャンプーとカットをしてもらうことになったのだが、いきなり頭を洗うんですね。いつも行っていた散髪屋さんなら、最終段階で、「シャンプーします?」と聞かれるのだが、いきなりの、しかも、上を向いてのシャンプーには少しびっくりしたのであった。しかし、それにしても、このスマイルさんのカットとシャンプー代は安かった。しめて3000円。「低価格の美容室と普通の美容室との中間を狙っている」とのことでしたが、うーん、もっと高くてもよい気が…。

【6月21日(月)】 名刺の印刷依頼に女性の方が来店。しかし、名刺は1人分だけだと、他の名刺専門店さんより割高になることをキラさんが説明。もう一度考えてはいることになる。その方は、ただくまのチラシが入っていた中崎町の知り合いの方に紹介されたという。ほんとうに、その紹介をしてくれた方、そして、わざわざ、こちらまで足を運んでくれた方、本当にすみません。そうなのです。アドバム通信③には、「名刺の印刷もただくまで」と書きましたが、印刷代を計算してみると、やっぱり、名刺専門店さんには印刷代で負けてしまうのです。これは、名刺専用の小さい機械がないため、大きな紙に印刷するから、高くなってしまいます。2

人以上とか、5人10人ととまれば、1人単価はけっこうお得になるのですが、1人だけだと、高くなってしまいます。すみませんでした。

【6月22日(火)】 ハイビスカスの大きな花柄がついた明るい女性服を販売しているお店のマーズさんが来店。官製の郵便ハガキに、バーゲンセールの案内を印刷したいとのこと。「簡単に図柄が選べるものと思っていた」とおっしゃられたのだが、まだ、そこまですみません。しかし、そういう選べる図柄がなくとも、マーズさん、オリジナルのDMハガキを作らせていただきます。

【6月29日(火)】 劇団未来探偵社の方から交換広告の電話あり。ありがとうございます。原稿送ってくださいね。いつか出ますアドバム通信に載せますね。

【7月1日(木)】 劇団世界一団の田中さん来社。会社に勤めながら劇団のプロデュースを担当しているとのこと。「世界一団を惑星ピスタチオさんみたいになりたい」とおっしゃっていたが、この勢いでは、本当になってしまっているのではないか、と思ってしまう。それにしても、世界一団の平林さん、お元気ですか?

【7月2日(金)】 アドバム通信から始まった

ウルトラさんのおつきあいが、形になった。というのも、とうとう、僕が作ったチラシが新聞にはさみこまれ、今日、大阪市北区にまかれたのだ。折込地域の手配とかも初めてしたので、果たして本当に入っているのかどうか心配だったのだが、朝会社について、一番に日経新聞を見ると確かに入っていた。しかも、すべての折込チラシをまとめる折込チラシとして一番特等席の形で入っていた。ラッキー、ついてる。それにしても、あのチラシを許してくれたウルトラさんのフココロはものすごく深いと思いました。どうか効果が出ますように。また、今日は、ただくまが新会社に移行することが発表された日になった。10月1日がそのスタートの日。それまで、みんなで一緒に勢いよくいかなければ。

【7月13日(火)】 夢いちもんめさんの名刺が校了近くなる。それにしても、美容室スマイルさんから始まり、ポーラ化粧品ハートさん、美容室アラスカさん、夢いちもんめさん、ウルトラさん、マーズさんと次々近所の方とお知り合いになれたアドバム通信③だった。作ってよかったあ。さて、今度出す④はどうなるか。うーん、美容室MAPがないから、ひんしゅくもんだろなあ。

広告

ちなみにこの広告は4,000円のスペースです。

● 24時間、宇多田ヒカルを聴きまくる2

そういや、こうやってCDだけを聴く曲の聞き方というのは、10年以上前の、あるアイドルのアルバムを聴いた時以来のことではないか。アルバムを聴く。そのことだけで、デカいステレオの前に座り、部屋の電気を消した。その時考えていたのは、どういう曲なのか、どういう歌詩なのか。息をするのが邪魔だと思うくらいに、曲だけを聴いていた。その時の感じに似ている。

タワーレコードのCMに「ノーマニエージュ ノーライフ」というのがあった。それを聞いたが、ちょっと感動するのだが、それはやはり嘘だ、詭弁だと思つた。学生を終わりと、社会人になると、音楽がなくても生きていける。生活して必要がなかった。僕はそれを経験した。歌なんて必要がなかった。歌は余裕のある時にだけ必要なのだ。

[time will tell]
なんだか、この曲が大好きなのである。思い起こせば、僕がまだ印刷会社で営業部門を担当していた時、営業車の中で、この曲がかかっていたような記憶がある。うつすらとある。大阪市北区・長柄の交差点を南からきて西に左折する時、左前に「天下第一品」のラーメン屋が見える。その場面がいつも浮かんでくる。僕は今、営業車にも乗ることがなく、会社の中でずっと座っている制作部門に入っている。今じゃできないことを、思い出して懐かしくなっているのか。「懐かしい」という感情だけでこの曲を聴いているのか。

「Never Let Go」
だんだん、おしっこに行かなくなってきた。この24時間を始める前に食べて飲んだ、サッポロ一番の塩ラーメンと、キリンのラガービールが効いてきたのか。ACアダプターをはずしてトイレにいきます。

あつ、ACアダプターをはずせば、曲が切れてしまった。うつ、もう一回この曲からやり直しては。ないか。ということとは、どうすればいいのか。オレはトイレにいけないのか。ここでしろ！と君はいうのか。そんなことをいう権利が君にあるのか。オレは誰にしゃべっているのだ。しかし、しかし、苛酷なことである。この部屋は居間であるぞ。オレはそこでお漏らしするの。電気のコードをのぼし、トイレまでいくのだ。

あー、誘惑に負けてしまった。コードは延ばせなかった。僕は、コードをはずし、もう一回「Never Let Go」をかけた。ACアダプターを使わない、普通のCDウォークマンの使い方をしてみよう。あー、連続24時間聴き続けるということはできなかった。

[B&C]
この曲もどこかで聴いたことがあるような気がする。それと話は代わるが、さっき、トイレに行った時、せき込んだ。そしたら、この「ゴホンゴホン」という音が耳に飛び込んでくるではないか。このCDウォークマンはイヤホンをしている人にとっては、拡声器スピーカーになっているのか。どこにマイクがあるのだ。

この曲もなんかええなあ。
(原稿はまだまだ続きます)

ボン!歌謡曲の雑誌「OHHO(オッホ)2」次号掲載予定の原稿より

OHHO

アドバム通信 4 おまけ

1999.07.21.

アドバム@日記

3

天六は美容室の街なのだ

【5月27日(木)】 「アドバム通信③」完成。あとは、学校新聞のチラシをはさみ込まなくては。トノさんとコオさん、タカさんと一緒に、机をバンバン叩きながら揃える。カズはダスキンでてんこまい。

【5月28日(金)】 「帰りにまく」と言って、コオさんが100部ぐらいカバンに入れる。コオさんの担当は、浮田1丁目と黒崎町近辺。とりあえず、ただくまの前の道路沿いと天五中崎町商店街にまく。初めて、美容室のハートさんに手配りで渡す。「僕が配ったんやから、1対1にならないあきませんよ」とコウさんに言われ、僕も美容室のミュージアムさんへ。電気はついていたのだが、扉がしまっていたので、ドンドンと叩いてしまった。そしたら、中からかわいい美容師さんが出てきたので、「うれし」と素直に思う。

【5月29日(土)】 晴れ。本日僕は交替で休日の日だったが、ピラまきのため出社。興奮のあまり、いつもは9時すぎに遅刻をしながら入るのに、7時半に出社。さっそく8時から一人でまきはじめる。しかし、1時間もすると、400枚ほどの担当枚数達成。しかし、まけた場所は予定の約半分。これじゃ少なすぎる(と、1000部を2000部に急ぎよき上げてたが、それでも足りない)。天六周辺にまくことさえできなくて、これじゃ、浮田一の印刷屋になることはできない。チラシがなくなって会社に戻る途中、タカさんの後ろ姿を発見。タカさんも「もうこれだけしかない」と、浮田デルタ地帯の真ん中で言った。

【5月31日(月)】 朝、出社すると、1枚のFAX用紙がマックのキーボードの上に。「なんや」と思って見ると、チラシを配ったところからのFAXだった。「ありがとう、ありがとう」と僕はじんと感動した。もしかしたら、このFAXは幸運のFAXではないか。そして、夜には、年末の年賀状の時に印刷をして下さった、小沢さんからお電話をいただく。小沢さんは八尾の西武百貨店で「ショップひの」という女性服のお店をしてはる方だ。「ちょうどいいところに、お手紙もらいました」。アドバム通信③ができたその日に、

前回のチラシできてくれた人たちにお手紙とそのアドバム通信③を送っていたのだ。タイミングがよかった、というのは、小沢さん、こちらからお返ししたい言葉です。

【6月1日(火)】 小沢さんと、朝一番に打ち合わせ。DMハガキが今回は2種類あるという。カラーのDMハガキの取り扱いを本格的に始めたいという気があったので、嬉しかったのだが、予算が1種類だけでもオーバー。どうしようか。

【6月2日(水)】 カマさんにも相談し、小沢さんのDMハガキは初めから色のついた紙に印刷すれば安くつくことが判明。今晚きて下さる小沢さんに、キラさんとそのことを提案してみようということに。

しかし、しかし、しかし、小沢さんのことは関係なく、先日のピラまきで、肝心の美容室さんにピラを配っていないことが判明。特に天神橋筋周辺は壊滅に近い状態。これはどうにかしなければ、と追加で、1000部作ってもらい(合計3000部になった)、本日3時から天神橋筋周辺を集中的にピラまき。美容室にはできるだけ手渡すことを心掛けたが、果たして結果は? 地図を作ることに協力していただけるだろうか。

特に、1軒目に回った、美容室スマイルさんは、新規開店をしたばかりのお店。ただくまがお役に立てることはないだろうか、と考えながら、5時まで。そして会社に戻ると、みんなが「かかってきたよ」の声。なに? 立っているキラさんに聞くと、さっそくあのスマイルさんから電話があったという。うそや! と女子高生のように言ったかもしれないが、ありがとうございます、スマイルさん。アドバム通信で正規の広告第1号です。(3号に載っている水来(みらい)さんは、物々交換で広告をお願いしたところだったので。と今では言ってもよいでしょう)。いやいや、水来さんも、スマイルさんも、ありがとうございます。

【6月3日(木)】 今日は、ボーラ化粧品ハートさんと美容室アラスカさんから広告依頼の電話をいただく。ありがたい。しかし、効果はあるかどうかかわからないのです。すみません。

【6月4日(金)】 今日は、朝、トノさんに電話が入る。昨日、トノさんがアタック原稿を持っていった庄内の美容室さんからだ。「もっと詳しく知りたい」ということで、今晚、トノさんとキラさんがお伺いすることに。ありがとうございます。しかし、僕はまだ、美容室について勉強中。もっと勉強しなければ。

4時すぎに、居酒屋夢いちもんめさんから広告の依頼。ありがとうございます。本日は、都合が悪くて伺えませんが、来週早々には伺いますから、待っていてください。ね、コジマさん。本日は劇団猫の手さんからも、交換広告OKの手紙がくる。ありがたい一日だった。

【6月5日(土)】 タカさんが、まだだった本庄周辺にピラ配り。熱はあるわ、鼻水は出るわの中、気だけで配ってくれた。ありがとうございます、タカさん。

【6月8日(火)】 庄内の美容室ミッシェルさんより電話あり。ありがとうございます、ミッシェルさん。よかったね、トノさん。夜に、キラさんが何うことに。

【6月12日(土)】 美容師のことが、毎日放送のTV番組「ブロードキャスター」で取り上げられる。内容は、今話題のカリスマ美容師に負けるな美容師というもの。

【6月13日(日)】 今度は、テレビ大阪で美容師の2時間スペシャルが放送される。東京のアクアもカリスマ美容師として取り上げられていた。東京は、ほんまに美容室ブームなんやなあ、とつくづく思う。片や、大阪はどうか。アメリカ村周辺が一番有名らしいが、ブームというには、まだまだではないか。「天六は美容室の街なのである」。

【6月14日(月)】 まだ、何軒か、ピラを配っていない美容室のある天四、天三商店街周辺へ行く。結構ふと見上げた2階にあってたりするので、見逃してしまいうだ。しかし、アドバム通信③の残部数が少ないので、見つけた美容室の周辺にだけ配る。

【6月15日(火)】 金券ショップのウルトラさんが、突然訪問される。きのう、ポストに入っていたチラシを見てくれたとのこと。「隣が美容室やから」とおっしゃられたが、その通

カラー

手書きも、活字もOK!
お気軽にご相談ください。

TEL (06) 6375-2151 (田熊) まで。



DMハガキの

印刷受付、 始めます。

お試し価格 カラーDMハガキ

〈裏面4色カラー／表面1色(黒)〉の両面印刷
(例)

1,000枚 **28,000円**

(写真1点取込料含みます)



今まで「カラーにすると少し高くなります」と言っていたDMハガキ。

以前より安くできる方法をこのたび発見いたしました。

しかし、なにぶんまだ慣れていませんので、

いささか不手際があるかもしれません。

しかしそこところは、度胸とスピードで

あなたにご満足いただけるものにしたいと思っています。

お試し価格の1,000枚で28,000円。

ご遠慮なくお試しください。

締切日は

毎週火曜日

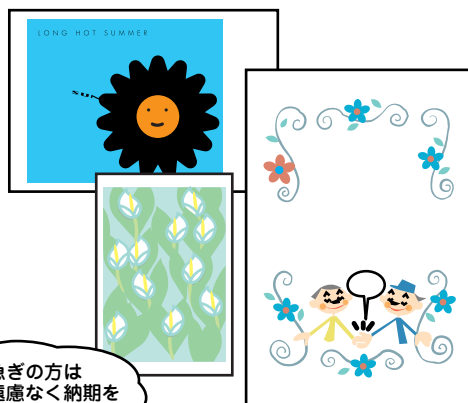
お引き渡し日は

翌々週火曜日

約2週間後にあなたの元に
きれいなDMハガキが！

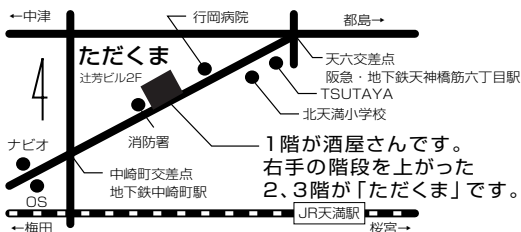
※ Macintoshのイラストレーター5.5Jで作られた
ハガキデータ歓迎します。

お急ぎの方は
ご遠慮なく納期を
ご相談ください。



そこの印刷屋です。

お待ちしております。



梅田に印刷～製本までの工場をもって33年
株式会社 **ただくま**

〒530-0021

大阪市北区浮田2-2-14 辻芳ビル

Tel: 06-6375-2151

Fax: 06-6375-2295

Eメール: XLZ03150@nifty.ne.jp

tadakuma@mbox2.inet-osaka.or.jp

ホームページ: <http://member.nifty.ne.jp/tadakuma/>

ただくまもカラーDMハガキを始めるのだ

一見おしゃれた絵はがき風の広告媒体



「おしゃれた絵はがき」と人気の新広告媒体「アドカード」。広末涼子さんの携帯電話広告のカード（中央）は1時間足らずで300枚がなくなった

ポストカード形の広告媒体「アドカード」が、東京、大阪、札幌のレストラン、映画館、レコード店などに置かれ、人気を集めている。「一見おしゃれた絵はがきだが、よく見ると、試写会や演劇、新製品の情報が刷り込まれた広告。チラシなどと違い、絵はがきとしても使え、興味を持った人がピックアップするので広告内容が効率よく伝わる」と広告主にも好評だ。（青木千恵）

「アドカード」が人気

大阪や東京の映画館などに設置

カード広告は欧米、アジアの約四十カ国にみられ、フリーカードなどの名で呼ばれているという。日本では「アドカード」の商標登録を行って一昨年三月に会社を設立したアドカード社（東京都港区・中嶋武史社長）の取り組みが、端緒。同社は昨年から、大阪、札幌、仙台の広告代理店とランチャイズ契約を結んで全国展開を始めた。

情報伝達の効率高く

現在までに六百八十種を制作。都内では、百六十カ所に、一台に十種類のカードが入る専用ラックを置いてある。チラシやDM（ダイレクトメール）と違って、興味を持った人だけがピックアップするので、情報が効率よく伝わるのが長所。カフェやレコード店、イベント会場など、置き場所の多層をみながら消費者ターゲットを絞ることができる。人が最も効果的ととらえられた、商品の多様化と景気後退をキヤラクターに起因した携帯電話のアドカードは、午前九時にラックに置いた

三枚が一時間で全部なくなったという。基本料金も一万枚二十万円で、他の媒体より安い。昨秋からはJR東日本企画と業務提携。渋谷、恵比寿、原宿駅構内にラックを設置し、一般乗降客を対象にした展開も始めた。「交通広告は、構内のポスターや車内のつり広告がカードの広告とデザインを添付でき、デザインをパソコンの壁紙などにコレクションできる機能を備えた「Web AD CARD」サービスの試験運用も、AOLジャパンの会員を対象に始めている。

▶「産経新聞」99年6月9日（水）朝刊より

「あんまりないなあ」と、ずっと思っていたのですが、チラチラと始まっているみたいです。

この上の産経新聞の記事では「アドカード」という呼び方をしていますが、ようは、DMハガキのこと。しかし、今までのハガキとは違います。商品内容と値段を並べたものではなく、イメージ写真だけのハガキというものです。

1枚のきれいな写真が全体にあって、企業名は、ロゴだけとか、そんな感じ。梅田・ロフトの1階に売っているようなポストカードみたいな

DMハガキが人気になっているようです。

僕も、行き慣れないフランス料理店とかにいて、レジにそんなハガキが置いてあったら

すぐ持って帰りますもんね。しかもその裏に割引券がついていたりしたら、またきょうぞ、なんてね。ただくまもカラーハガキ始めます。（田）

あなたのお薦めの美容室を 教えてください。

→次号「アドバム通信」の特集「天六美容室MAP」に載せさせていただきます。
→広告ではありませんので、掲載料は無料です。

↓わかるところだけで結構です。

美容室名								
住 所								
電話番号				FAX番号				
営業時間								
定 休 日								
料 金	カット カラーリング パーマ その他							
お客さまで 多い年齢層	女性の	10代	20代	30代	40代	50代以上	男性	←当てはまる 年齢層に○ をつけて。
特徴やご推 薦理由など お好きなこ とをどうぞ						地図（簡単なものでいいです）		
あなたのお 名 前				あなたのお 電話番号				
あなたのご 住 所								
あなたのお名前を アドバム通信に載せてもいいですか？	OK			絶対ダメ			←どちらかに○をつけてください。	

下記へFAXまたは郵送や手渡しでご返送いただければ助かります。

FAX (06) 6375-2295

ご協力、たいへんたいへんありがとうございます。

ただくま、またはアドバム通信へひとことどうぞ。



株式会社 **ただくま** 田熊（たくま）

〒530-0021 大阪市北区浮田2-2-14 辻芳ビル

Tel: 06-6375-2151

Fax: 06-6375-2295

Eメール: XLZ03150@nifty.ne.jp

tadakuma@mbox2.inet-osaka.or.jp

「美容室が世界一ステキな理由」の巻

美容師が世界一ステキな理由

「美容師」ってどんな仕事かと、想像してみてほしい。いそがしい、キツイ、お給料が少ない、休みが少ない？　だとしたら、そのすべてに、僕は首を横にふろう。もう、そんな時代じゃない。そんな時代の「美容師」に、なる必要はないんだ。

「私、ずっとこんなスタイルにしたかったんです」と、うれし泣きする人がいる。「髪を切ってもらったら、カレシができたの」と、笑顔で報告にくる高校生がいる。「いつもは何も言わない主人が、その髪型いいね、ってホメてくれたんです」と、テレたように笑うおばちゃんがいる。美容師って、そんな職業なんだ。人の人生さえ変えてしまうことができる、それが美容師という仕事なんだよ。

だれの中にも「キレイ」はある。それを引き出して、ひとりひとりの「キレイ」に気づかせてあげる。こんなステキな職業、ほかにあると思うかい？　髪をまっすぐに切れるから優秀ということじゃない。パーマがうまく巻けるからすぐれていてということじゃないんだ。そんなこと、当たり前だ。美容師なんだから。ヘアデザインは、ひとりひとりのお客さんの心の中にあるんだ。その人の「心」を切る、それが僕らの仕事なんだよ。

僕はヘアデザイナー・キミたちも、ヘアデザイナーになれる。お給料が少ない？　そんなのウソだってキミがわからせてやれよ。いそがしくてタイヘン？　どれだけイキイキと働いているかキミが見せてやれよ。パーマ屋なんて、もう呼ばせないよ。

「私にはムリ」と思うかい？　ムリじゃない、夢はだれにでも見られるんだ。たいせつなのは、それをどこまでイメージできるかということなんだ。こうなりたい、と本気で思わなければ、ぜったいになれないんだよ。現状に満足なんて、してちゃいけない。人はだれでも、超能力を持っているんだ。みんなすぐあきらめるけど、あきらめなければ必ずその夢はかなうんだ。

技術をみがこう。感性をたぎすませよう。意識を高く持とう。新しい世界を、僕たちといっしょにつくっていきこう。「明日」なんて、いくらでも変えられる。だれだって、その力を持っている。きつと、もつと、美容界はおもしろいことになるよ。いろんな可能性が、オモチャ箱みたいにギョッとつまっているんだ。

美容師はね、そんな職業なんだ。
世界一ステキな職業なんだよ。

アクア　綾小路竹千代

▶「美容師は世界一ステキな職業だ！」アクア著・パウハウス発行より

もうホンマ、上の文章を見たときはゾクゾクしました。

「ようも、ここまで言い切れるな」とか「アホちゃうか」とかじゃなくて、「うらやましい」という感じ。美容師さんはうらやましいと思いました。

上の文章を書いたのは「アクア」の「綾小路竹千代」という人。この文章が載っていたのはパウハウスが出した『美容師は世界一ステキな職業だ!』（99年3月発行・本体1429円＋税）という本なのですが、その本によると、「綾小路竹千代」さんは37歳で京都府出身だとか。そして、「アクア」とは東京の美容室のことで、その美容室の3人のオーナーの一人だそうです。

しかし、僕がそんなことを知ようになったのも、きっかけはアドバム通信③にも書いたように、大阪・狭山の美容室の印刷物を紹介してもらったことに始まります。そしていろいろ調べていくと、アドバム通信④に郡さんも書いているように、東京では今空前の美容師ブームだとか。「アクア」「ミックス」「ヘア・ディメンション」なんて、美容

室の名前を僕が覚えてしまうくらいなのです。

そして、それらのお店の有名な美容師さんは、「スーパー美容師」「カリスマ美容師」とか呼ばれていてテレビ番組まで持っています。それは「シザーズリーグ」という番組で、大阪では、関西テレビさんが土曜日の深夜に単発でやっています。（僕は2回ほど見ましたが、そこでは元米米クラブの石井竜也さんが、「石井ビューティー」として司会をし、美容室の「アクア」の野沢道生さんがチェアマンとして出ていました）

なんてことで、東京の美容室は今たいへんなことになっているのですね。

で、片や大阪はというと、まだ火はついていないという感じ。というか、心斎橋・アメリカ村周辺ではすごくなりつつあるという感じでしょうか。でも、まだ、東京の原宿のように、美容室の「聖地」はできていないと思うのですね。

だったら、というわけでもないのですが、この天六周辺には、すごい数の美容室があります。電話帳で調べ、アドバム通信を配るときに確認

していくと、その数なんと、70以上。たった1kmぐらいの中に、ぎゅっと詰まっています。

天六美容室MAPを作るにあたって、僕は思いました。こんなに天六周辺に美容室があるんだったら、きっと、「宝石」のような美容室があるに違いない。いや、絶対あるのだ、と。

例えば、それが、K・Kさんと堀田さんにご紹介いただいた「美容室しまだ」さんや「ハート美容室」さんであったり、「美容室スマイル」さんや「美容室アラスカ」さんだと思うのです。けど、まだまだ、僕たちの力だけでは、他に隠れたダイヤモンドの「原石」のような美容室を見つけられません。是非ともみなさんの力を借りないで。

裏に、美容室MAPに載せたい項目を書いた用紙を印刷しておきます。その美容室MAPに載せるのは、もちろん無料。ですから、どんどんご紹介ください。もちろん、「世界一ステキな職業」の美容師さんからの自薦も大歓迎です。

「天六は美容室の街である」。誰もがメチャメチャうらやましがるとな街にしましょうよ。（田）

お値段、たったの
1,260円(税込)

ホームエステしませんか？

ホームエステティシャンが
お宅にお伺いいたします

アルゲパックとは、エステサロンで使われているタイプのアルゲパックを使用します。主成分は、海藻から抽出。お肌にたっぷり水分を与え、エッセンスを効果的に働かせます。

美容アドバイザー
ホームエステティシャン
になりたい方も同時募集中

未経験者・元美容部員の方大歓迎
土・日・祝日は休みです

POLA ハート 北区天神橋6丁目1-24 米田ビル3F
フリーダイヤル 0120-35-8366

夢笔生花

北区天神橋五ノ三ノ一〇
居酒屋

さらにお得 ← 七時迄に入店
1,000円

一、八〇円

人 用

付 出
冷奴の和風サラダ
豚しゃぶ
+
生ビール又はチューハイ又は
かん酒又はうーろん茶

暑中御見舞
申し上げます

夏のほろよいセット

営業時間 6:00~11:30
電話番号 06-6351-6003

- ・他のサービス券同時利用不可
- ・有効期限 H.11.8.31迄
- ・追加注文のない場合
時間制限45分

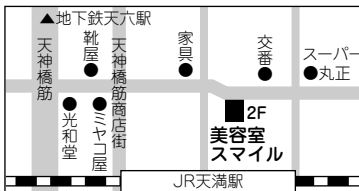


HAIR DISCOVERY

○ MENU ○

UVパーマ	¥5,000
ペーシックパーマ	¥5,000
ツイスト・スパイラルパーマ	¥7,500
ストレートパーマ	¥7,000
カラー（白髪染め）	¥4,500
マニキュア	¥3,500
カ ッ ト	¥2,500

美容室スマイル



このチラシは割引券となっております。切り取ってお持ちください。

割引券

美容室スマイル
500円引

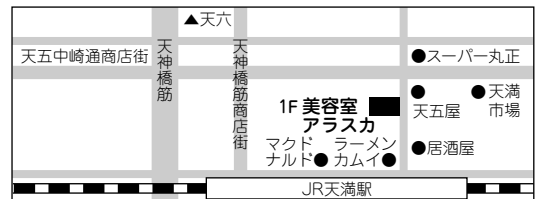
OPEN AM 9:00 ~ PM 7:00
大阪市北区天神橋 5-27 クボタビル2F
TEL (06) 6356-0700 (予約制)

ほっ と心やすらぐひと時を
ムード音楽とともに
美容室アラスカがお届けします

映画音楽からクラシックまで、世界のあらゆる音楽ジャンルから選りすぐりの名曲を、ムード音楽の巨匠たちが円熟の名演奏と名アレンジで再現。音の世界旅行をお楽しみ下さい。

〈ご予約優先〉

パ	一	マ		¥7,000
カ	ッ	ト		¥3,200
毛	染	め		¥5,500
毛染め+	カット			¥7,000
リペア縮毛矯正			...	¥15,000～¥30,000



美容室アラスカ 06-6353-9351
大阪市北区天神橋5丁目1-15 TEL

大阪市北区天神橋5丁目1-15 TEL

ただくま
広 告

このスペースを
御社の広告にお使いください。

◎この梓一つで版下作成料も含めて2,000円です。しかし、このアドバム通信は不定期刊なうえに、発行部数も現在3,000部（になりました）。配布地域も、浮田町、黒崎町、浪花町、中崎町の各一部地域のみということをご了承の上、お申込み下さい。

◎なお、広告料の代金は、広告掲載号と引き換えの上、お支払い下さい。

お申込みは、(株)ただくまの田熊（たくま）まで
電話 (06) 6375-2151
FAX (06) 6375-2295

世界一団さん、すみません。公演日に発行が間に合いませんでした。次は優先的に枠を取りますね。(田)

アドバムをはじめ、チラシ・DM・社内報・ミニコミなどあらゆる印刷物のことはお気軽にご相談ください。(株)ただくま TEL (06) 6375-2151

この「アドバム通信」は、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、産経新聞、日本経済新聞、読売テレビ、関西テレビ、毎日放送、朝日放送、FM802、FM大阪の社会部または街の話題担当の方にも郵送しております。